

平成27年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月28日

上場会社名 株式会社 オリバー

上場取引所 名

コード番号 7959 URL <http://www.oliverinc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大川 博美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長

(氏名) 中根 研吉

TEL 0564-27-2800

四半期報告書提出予定日 平成27年9月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年10月期第3四半期の連結業績(平成26年10月21日～平成27年7月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第3四半期	18,336	3.8	2,096	11.9	2,291	9.7	1,341	13.4
26年10月期第3四半期	17,673	8.3	1,873	11.5	2,089	2.3	1,183	4.2

(注)包括利益 27年10月期第3四半期 2,731百万円 (79.9%) 26年10月期第3四半期 1,518百万円 (△41.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第3四半期	131.54	—
26年10月期第3四半期	116.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年10月期第3四半期	36,118	25,239	61.8	2,189.31
26年10月期	32,151	22,708	61.9	1,950.15

(参考)自己資本 27年10月期第3四半期 22,332百万円 26年10月期 19,896百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年10月期	—	9.00	—	9.00	18.00
27年10月期	—	9.00	—	—	—
27年10月期(予想)	—	—	—	10.00	19.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年10月期の連結業績予想(平成26年10月21日～平成27年10月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,100	1.2	2,400	1.4	2,650	0.0	1,560	0.6	152.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年10月期3Q	12,976,053 株	26年10月期	12,976,053 株
27年10月期3Q	2,775,116 株	26年10月期	2,773,477 株
27年10月期3Q	10,201,890 株	26年10月期3Q	10,204,581 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融・経済政策の下支え効果に加え円安局面の定着、原油価格の下落等を背景に企業業績や雇用・所得環境が改善傾向にあり、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

しかしながら、資材価格の高騰並びに人手不足による人件費の上昇、物価の上昇に伴う個人消費マインドの弱さをはじめ、中国経済の減速や欧州経済の停滞など依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは「収益向上・安定的な成長」の方針のもと、市場別営業強化の一環としてデザイン・機能性を重視した新商品開発を進めるとともに、引き続きソリューション型提案営業を推進してまいりました。

また、今年5月から開催されているイタリア・ミラノ万博日本館へ協賛し、企業PRにも努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高が18,336百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益は2,096百万円（同11.9%増）、経常利益は2,291百万円（同9.7%増）、四半期純利益は1,341百万円（同13.4%増）となりました。

主なセグメントの業績は以下のとおりであります。

〈家具・インテリア事業〉

家具・インテリア事業につきましては、引き続き施設インテリア部門が好調に推移し、売上高は16,456百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は1,790百万円（同10.8%増）となりました。

部門別では、オフィスインテリア部門につきましては、人が多彩な知的活動を行うオフィス空間をコンセプトにした新カタログ「PLAY WORK」を発刊し、営業強化に努めましたが、売上高は2,176百万円（同7.8%減）となりました。店舗インテリア部門は、新規顧客開発を強化した結果、売上高は3,560百万円（同0.3%増）となりました。施設インテリア部門は、インバウンド効果による宿泊施設市場の大型リニューアル案件、医療施設市場の設備更新が活発に行われたこと等により、売上高は9,950百万円（同10.7%増）となりました。ホームインテリア部門は、売上高は403百万円（同7.0%減）となりました。

〈放送・通信事業〉

放送事業では、「光セレクトパックシンプルコース」を放送の新サービスとして開始いたしました。これは500GB容量のHDDの搭載により長時間録画もでき、トリプルチューナー内蔵で1番組を視聴しながら2番組の録画ができるなど、高機能で操作も簡単なSTBを使用しております。さらに、録画した番組を別室で楽しむことができるサービス「お部屋ジャンプLink」も開始しております。

また、過去に放送した番組を視聴できるWEBチャンネルサービスを行っており、視聴契約がなくても一部番組をご視聴いただける環境で番組周知に努めました。

通信事業では、通信契約者に対し携帯電話・スマートフォンの利用料を最大2年間、割引くことにより、利用者の囲い込みを図ってまいりました。

これらの施策に加え、コストダウンに努めました結果、放送・通信事業における売上高は1,871百万円（同2.2%減）、営業利益は285百万円（同20.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末に比べて3,967百万円増加し、36,118百万円となりました。流動資産は18,989百万円となり、主なものは現金及び預金11,311百万円、受取手形及び売掛金6,817百万円であります。固定資産は17,128百万円となり、主なものは建物及び構築物3,052百万円、土地3,070百万円、投資有価証券7,759百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて1,437百万円増加し、10,879百万円となりました。流動負債は7,757百万円となり、主なものは電子記録債務3,030百万円、支払手形及び買掛金2,380百万円であります。また、固定負債は3,121百万円で、主なものは役員退職慰労引当金1,866百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて2,530百万円増加し、25,239百万円となりました。自己資本は22,332百万円となり、自己資本比率61.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しい状況にありますが、今後も比較的好調な施設インテリア部門、店舗インテリア部門を中心に売上の拡大を図るとともに、生産性向上及びコスト削減に努めてまいります。

なお、平成27年10月期の連結業績予想につきましては、平成26年11月28日に公表した業績予想数値を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日公表分。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

なお、この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金並びに当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

（法人税率の変更等による影響）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第9号）及び「地方税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第2号）が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の34.9%から平成27年10月21日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については32.4%に、平成28年10月21日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については、31.7%となります。

なお、この変更により、従来に比べ繰延税金負債の金額（繰延税金資産の金額を控除した金額）は111,883千円減少し、その他有価証券評価差額金が122,616千円、法人税等調整額が11,007千円増加しております。

また、繰延ヘッジ損益及び退職給付に係る調整累計額への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年7月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,505,098	11,311,120
受取手形及び売掛金	4,816,029	6,817,579
商品及び製品	274,426	372,179
原材料及び貯蔵品	165,565	183,964
繰延税金資産	281,829	88,784
その他	475,939	233,568
貸倒引当金	△11,810	△17,770
流動資産合計	16,507,079	18,989,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,285,677	3,052,648
機械装置及び運搬具（純額）	348,060	296,733
土地	3,065,984	3,070,100
リース資産（純額）	44,357	16,977
その他（純額）	121,667	130,211
有形固定資産合計	6,865,747	6,566,673
無形固定資産		
その他	85,189	193,401
無形固定資産合計	85,189	193,401
投資その他の資産		
投資有価証券	6,101,028	7,759,226
保険積立金	1,868,035	1,879,175
その他	805,906	810,157
貸倒引当金	△81,932	△79,879
投資その他の資産合計	8,693,038	10,368,680
固定資産合計	15,643,975	17,128,754
資産合計	32,151,054	36,118,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年7月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,767,752	2,380,695
電子記録債務	1,816,484	3,030,211
短期借入金	1,150,000	1,150,000
未払法人税等	683,725	174,673
賞与引当金	305,741	158,100
役員賞与引当金	15,948	11,961
その他	1,040,013	851,636
流動負債合計	6,779,665	7,757,278
固定負債		
繰延税金負債	660,380	1,072,863
役員退職慰労引当金	1,829,579	1,866,832
退職給付に係る負債	143,974	151,736
その他	28,464	30,464
固定負債合計	2,662,398	3,121,897
負債合計	9,442,064	10,879,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,362,498	6,362,498
資本剰余金	5,401,276	5,401,276
利益剰余金	9,725,104	10,883,432
自己株式	△3,109,589	△3,111,720
株主資本合計	18,379,289	19,535,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,473,985	2,689,513
繰延ヘッジ損益	12,697	17,149
為替換算調整勘定	28,172	91,324
退職給付に係る調整累計額	2,415	△477
その他の包括利益累計額合計	1,517,271	2,797,509
少数株主持分	2,812,429	2,906,006
純資産合計	22,708,990	25,239,003
負債純資産合計	32,151,054	36,118,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月21日 至平成26年7月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月21日 至平成27年7月20日)
売上高	17,673,302	18,336,294
売上原価	12,696,789	13,087,765
売上総利益	4,976,513	5,248,528
販売費及び一般管理費		
運搬費	340,831	339,313
貸倒引当金繰入額	5,187	4,063
役員報酬及び給料手当	1,360,311	1,393,785
賞与引当金繰入額	152,246	142,200
役員賞与引当金繰入額	11,961	11,961
役員退職慰労引当金繰入額	40,276	39,866
退職給付費用	11,980	26,908
減価償却費	117,818	108,172
その他	1,062,014	1,085,297
販売費及び一般管理費合計	3,102,628	3,151,568
営業利益	1,873,885	2,096,959
営業外収益		
受取利息	20,601	28,798
受取配当金	81,790	101,282
デリバティブ評価益	64,095	11,126
通貨スワップ等評価益	6,400	—
その他	53,539	64,295
営業外収益合計	226,427	205,503
営業外費用		
支払利息	8,617	4,678
通貨スワップ等評価損	—	3,901
為替差損	476	—
その他	2,204	1,942
営業外費用合計	11,298	10,521
経常利益	2,089,014	2,291,941
特別利益		
固定資産売却益	2,481	1,744
投資有価証券売却益	38,033	26,824
その他	2,714	—
特別利益合計	43,229	28,569
特別損失		
固定資産処分損	11,518	5,563
投資有価証券評価損	—	550
会員権評価損	6,600	—
その他	—	250
特別損失合計	18,118	6,363
税金等調整前四半期純利益	2,114,125	2,314,147
法人税、住民税及び事業税	780,239	683,545
法人税等調整額	60,038	184,674
法人税等合計	840,278	868,220
少数株主損益調整前四半期純利益	1,273,847	1,445,927
少数株主利益	90,093	103,964
四半期純利益	1,183,754	1,341,962

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月21日 至平成26年7月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月21日 至平成27年7月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,273,847	1,445,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	189,550	1,220,535
繰延ヘッジ損益	4,435	4,452
為替換算調整勘定	50,259	63,151
退職給付に係る調整額	—	△2,892
その他の包括利益合計	244,245	1,285,246
四半期包括利益	1,518,093	2,731,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,424,856	2,622,201
少数株主に係る四半期包括利益	93,236	108,972

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。